

## 学会企画シンポジウム

【会 場】 301+302

2016年11月20日（日） 9：30～11：30

気づいてみんなで支えたい 就学前の子どもたちの特別支援教育

司会者	小野 次朗	和歌山県発達障害者支援センター
話題提供者	小枝 達也	国立成育医療研究センター
話題提供者	小野 尚香	畿央大学
話題提供者	高畠 英樹	兵庫県神戸市立谷上小学校
指定討論者	里見 恵子	大阪府立大学

### 【企画の趣旨】

2007年4月、特別支援教育が本格的に始まった。しかしながら、当初は小学校における普及を中心で、中学校や就学前の機関への広がりは遅々として進まなかった。特に、神経発達症群（NDD、発達障害と同義）と呼ばれる中の、自閉スペクトラム症（ASD）、注意欠如・多動症（ADHD）、限局性学習症（SLD、学習障害と同義）に関しては、早期気づきと早期支援が重要だということが分かっており、就学前の取り組みが重要である。本シンポジウムでは、就学前の時期に焦点を当て、気づき・診断・支援についての一般的な考え方、日本における先進的取り組みや海外における実践例も交えながら、議論を進める。